

## 2004 年度 委員会活動成果報告

(2005 年 3 月 29 日作成)

|                     |   |            |
|---------------------|---|------------|
| 委員会名                | 耐火被覆研究会   | 主 査 名：田坂茂樹 |
| 所属本委員会<br>(所属運営委員会) | 防火委員会   | 委員長名：室崎益輝  |
| 設 置 期 間             | 2004 年 4 月 ~ 2005 年 3 月   |            |
| 設 置 目 的<br>各年度活動計画  | 鋼構造部材を対象に、合成耐火被覆の性能を整理し、告示化を考える。これを超えるにあたり、次のような項目を研究する。<br>耐火被覆材の諸定数                      耐火被覆材の種類<br>耐火被覆材の含水率                      試験及び評価方法                    |            |
| 委員構成<br>(委員名(所属))   | 主査 田坂茂樹((財)日本建築総合試験所)<br>中村賢一((財)ベターリビング)<br>高野孝次<br>河野 守(国土交通省国土技術政策総合研究所)<br>棚池 裕 ((財)建材試験センター)<br>成瀬友宏(独立行政法人建築研究所)<br>佐藤博臣((株)イー・アール・エス)<br>白岩昌幸((財)建材試験センター) |            |
| 設置 WG<br>(WG 名:目的)  | なし  |            |
| 2004 年度予算           | 0 円   |            |

| 項 目                   | 自己評価  |
|-----------------------|---|
| 委員会活動状況<br>(開催日・参加人数) | 5月13日      3人<br>7月14日      3人<br>9月 8日      5人<br>11月10日     5人<br>2月 4日      4人<br>3月28日      3人  |
| 得られた成果                | (成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無)<br>柱・壁及び梁・壁の合成耐火被覆の平成 12 年度までの既認定品について耐火性能を整理した。<br>合成耐火被覆を整理するにあたり、耐火性能に及ぼす被覆材の影響を検討するため平成 12 年度までの既認定品について単体耐火被覆の耐火性能を整理した。<br>合成耐火被覆と単体耐火被覆との耐火性能の関係を整理中である。<br>上記の結果について学会論文に発表するとともに建築住宅性能基準検討委員会に告示かを提案するための資料を準備中である。 |
|                       | 委員会 HP アドレス： なし   |
| 目標の達成度                | (当初の活動計画と得られた成果との関係)<br>当初の予定に比べデータの整理、資料作成に時間を要し委員会の進行が遅れている。  |
| その他評価すべき事項            | 特になし  |